環境への取り組み

詳しくはJ-POWERホームページをご覧ください。
https://www.jpower.co.jp/sustainability/environment/activities/

J-POWERグループは、カーボンニュートラルに向けたCO_2削減の取り組みに加え、環境負荷物質の排出抑制、循環型社会形成の推進や生物多様性の保全の取り組みなどを通して、グローバルに持続可能な成長の実現を図っています。

気候変動問題への取り組み

J-POWERグループは日本および海外での発電事業を中心に事業展開しているため、地球環境問題、特に気候変動問題への対応は当社のマテリアリティとして認識しています。グローバルな経済発展と気候変動問題の両立を目指し、その実現に向けてさまざまな取り組みを進めています。

具体的な取り組みについては、以下のページを参照ください。

▶ J-POWER "BLUE MISSION 2050" p.14-p.27

▶ 中期経営計画 p.28-p.32

▶ 地域との共生 p.66-p.68

グリーンボンドの発行

J-POWERグループは2020年度より、再生可能エネルギーなど気候変動問題への対応に貢献する事業を資金使途とする債券であるグリーンボンドを発行しており、2022年1月には「第2回J-POWERグリーンボンド」（第76回無担保社債）を発行しました。本発行により調達した資金は、2つの再生可能エネルギー開発プロジェクトに充当されました。環境改善効果（CO_2削減効果）については、すべての適格プロジェクトの運転開始後、当社ホームページにて公表します。

当社ホームページ「J-POWERグリーンボンド」
https://www.jpower.co.jp/ir/ann73000.html

第2回J-POWERグリーンボンド調達資金の充当状況（2022年3月末現在）

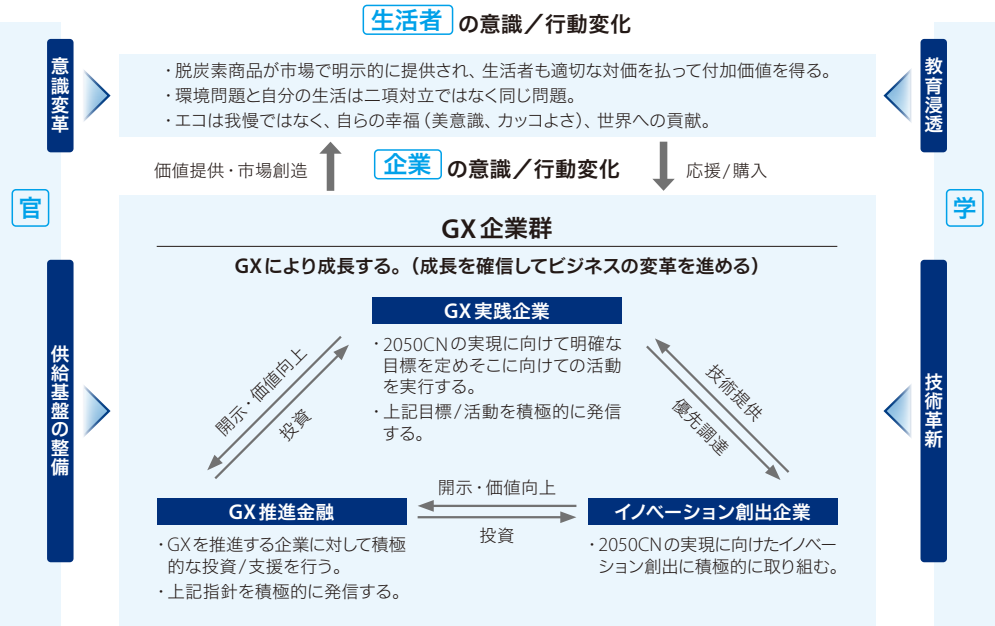
項目		金額
調達額（手取金）		99億円
資金充当額	くずまき第二風力発電所	79億円
	上ノ国第二風力発電所	20億円
未充当残高		0億円

「GXリーグ基本構想」に賛同

当社は経済産業省が公表した「GX（グリーントランスフォーメーション）リーグ*基本構想」に2022年2月2日に賛同しました。

GXリーグ参画企業には、自らの排出削減の取り組み／サプライチェーンでの炭素中立に向けた取り組み／製品・サービスを通じた市場での取り組みへのコミットメントにより、世界全体のカーボンニュートラルに貢献することが求められています。当社はJ-POWER "BLUE MISSION 2050"で公表した、国内発電事業でのCO_2排出量の2030年の40%削減、さらには2050年の実質ゼロによるカーボンニュートラルの実現を目指し、引き続き取り組みを加速させていきます。

＊GXに積極的に取り組む「企業群」が、官・学・金でGXに向けた挑戦を行うプレイヤーと共に、一体として経済社会システム全体の変革のための議論と新たな市場の創造のための実践を行う場。



出典：経産省ウェブサイト「『GXリーグ基本構想』を公表し、賛同企業の募集を開始します」より
https://www.meti.go.jp/press/2021/02/20220201001/20220201001.html